

# 令和元年度第1回岩手県政策評価専門委員会

日 時 令和元年7月25日（木）13:30～15:30  
場 所 エスポワールいわて 3階特別ホール

## 次 第

### 1 開 会

### 2 議 事

- (1) 平成30年度主要施策の成果に関する説明書の作成状況について  
※情報提供：復興実施計画の施策体系・事業に基づく進捗状況
- (2) 政策推進プランの政策評価について
- (3) その他

### 3 閉 会

岩手県政策評価専門委員会委員名簿(五十音順)

氏 名	職 名	備 考
えん どう いち こ 遠 藤 一 子	有限会社遠藤設備工業	
おのざわ あき こ 小野澤 章 子	岩手大学人文社会科学部 准教授	
く どう まさ よ 工 藤 昌 代	株式会社ホップス 代表取締役	(欠席)
さい どう てつ し 斉 藤 徹 史	東北公益文科大学公益学部 准教授	副専門委員長
にし だ な ほ こ 西 田 奈保子	福島大学行政政策学類 准教授	(欠席)
よし の ひで き 吉 野 英 岐	岩手県立大学総合政策学部 教授	副委員長 専門委員長

(敬称略)

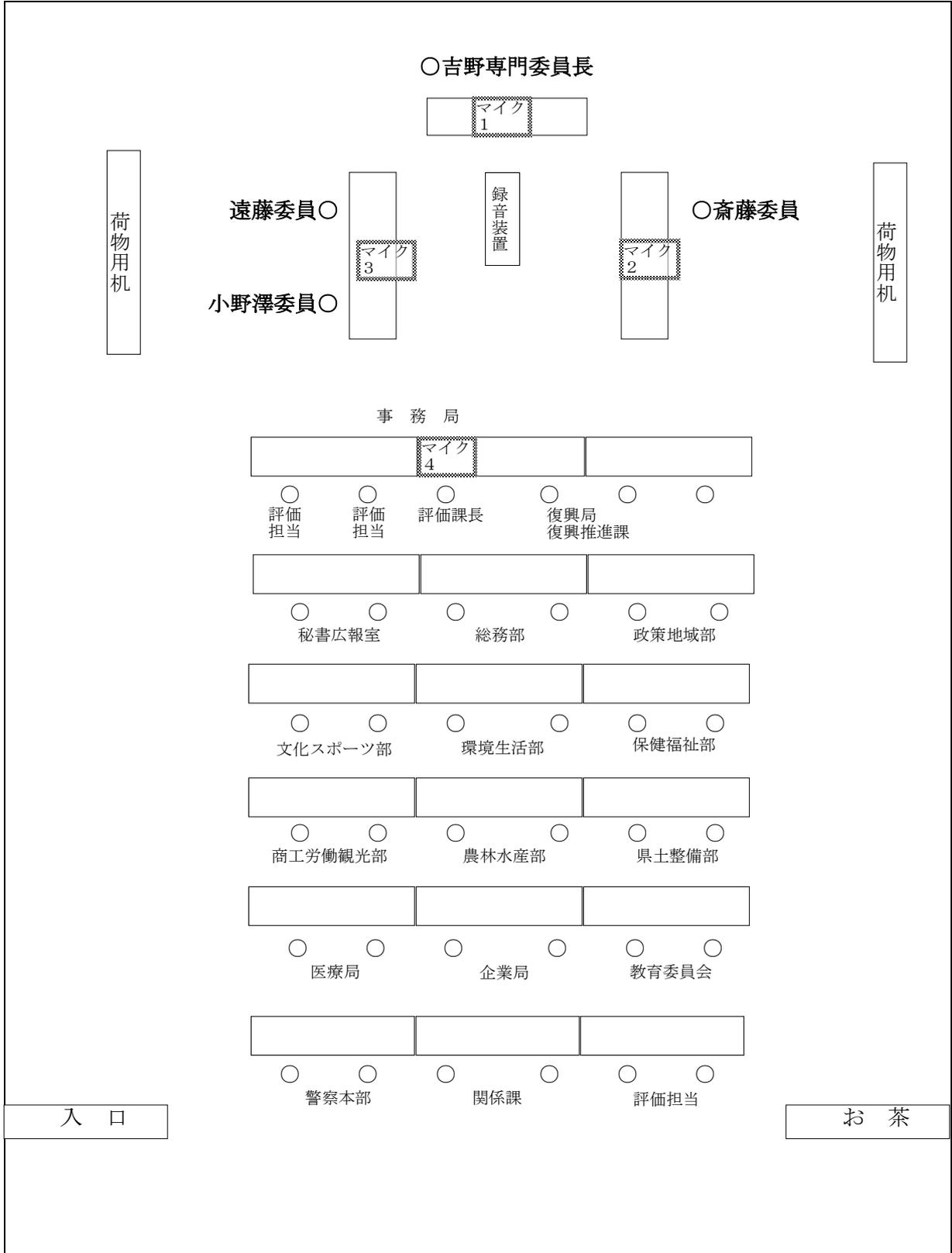
< 配布資料一覧 >

- 資料No.1 平成30年度主要施策の成果に関する説明書の作成状況について
- 資料No.2 復興実施計画の施策体系・事業に基づく進捗状況の概要
- 資料No.3 政策推進プランの政策評価について

# 令和元年度第1回岩手県政策評価専門委員会 座席表

日時：令和元年7月25日（木）13：30～15：30

会場：エスポワールいわて 3階特別ホール



# 平成 30 年度 主要施策の成果に関する説明書 の作成状況について

- 本資料は、現在とりまとめ中の資料であり、今後、内容が変更される場合があります。
- 本資料は、県議会9月定例会への提出資料となりますので、取扱いには十分留意願います。

# 平成30年度 「主要施策の成果に関する説明書」 「いわて県民計画実施状況報告書」 の概要

令和元年7月25日  
政策地域部政策推進室

## 1 位置付け

- (1) 地方自治法(昭和22年法律第67号)第233条第5項の規定に基づき県議会に提出する決算附属書類
- (2) 県行政に関する基本的な計画の議決に関する条例(平成15年岩手県条例第59号)第5条の規定に基づく県議会への報告書類

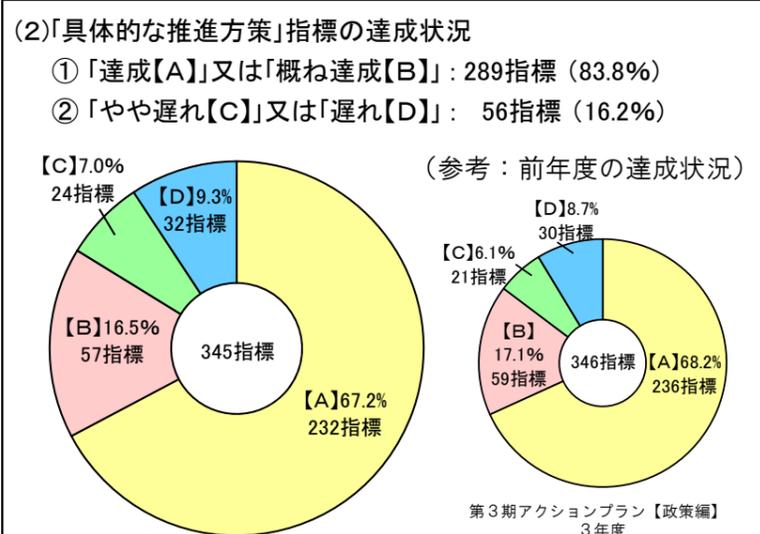
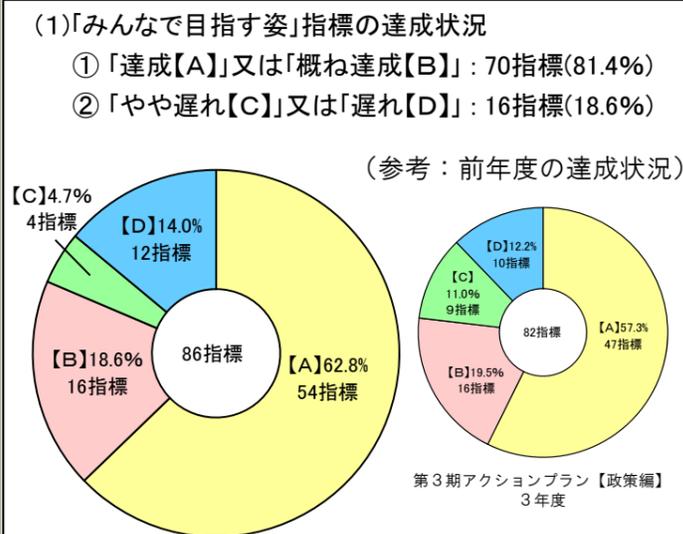
## 2 内容と構成

- (1) 平成28年2月に策定した「いわて県民計画」の第3期アクションプラン[政策編]に掲げる各種指標の平成30年度目標に対する30年度末時点の達成状況を示すもの。
- (2) 7つの政策及び42の政策項目について、指標の達成状況、主な取組事項、指標一覧表などを掲載。

## 3 アクションプラン[政策編]の達成状況

- (1) 「みんなで目指す姿」を示した86(99)\*の指標の「概ね達成」以上の割合は81.4%となりました。7つの政策について見ると、「医療・子育て・福祉」分野では40.0%の指標(10指標のうち4指標)が「遅れ」となっています。[\*指標数の( )内は、未確定指標を含む全指標数。(2)に同じ]
- (2) 「具体的な推進方策」を示した345(371)の指標の「概ね達成」以上の割合は83.8%となりました。7つの政策について見ると、「医療・子育て・福祉」分野では31.8%の指標(44指標のうち14指標)が「やや遅れ」「遅れ」となっています。
- (3) 「みんなで目指す姿」及び「具体的な推進方策」の最終目標(平成30年度)に対する進捗状況は、進捗率100%以上の指標が6~7割となっています。
- (4) 年度後半に実施する「政策形成支援評価」では、社会経済情勢等も含めた詳細な分析を行い、政策推進プランの施策に反映させていきます。

- みんなで目指す姿: 県民・NPO・企業、市町村、県などのあらゆる主体が一体となって実現を目指す最終目標
- 具体的な推進方策: 県が主体となって具体に取り組む施策
- 達成度の見方: 「達成【A】」:100%以上、「概ね達成【B】」:80%以上100%未満、「やや遅れ【C】」:60%以上80%未満、「遅れ【D】」:60%未満



- (3)最終目標(平成30年度)に対する進捗状況
- 進捗率が100%以上となっている指標数
- ① 「みんなで目指す姿」: 54指標(62.8%)
  - ② 「具体的な推進方策」: 240指標(69.6%)

<7つの政策ごとの達成状況> ※ ( )内は指標数

政策分野名	達成状況			
	達成【A】	概ね達成【B】	やや遅れ【C】	遅れ【D】
I 産業・雇用(11)	72.7%	9.1%	0.0%	18.2%
II 農林水産業(12)	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%
III 医療・子育て・福祉(10)	40.0%	20.0%	0.0%	40.0%
IV 安全・安心(11)	72.7%	9.1%	9.1%	9.1%
V 教育・文化(19)	78.9%	0.0%	5.3%	15.8%
VI 環境(5)	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
VII 社会資本・公共交通・情報基盤(18)	50.0%	33.3%	5.6%	11.1%
全体(86)	62.8%	18.6%	4.7%	14.0%

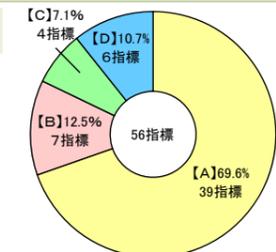
注: 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

政策分野名	目指す姿			具体的な推進方策		
	100%以上	80%以上100%未満	80%未満	100%以上	80%以上100%未満	80%未満
I 産業・雇用	72.7%	9.1%	18.2%	69.6%	12.5%	17.9%
II 農林水産業	58.3%	33.3%	8.3%	69.2%	19.2%	11.5%
III 医療・子育て・福祉	40.0%	20.0%	40.0%	54.5%	15.9%	29.5%
IV 安全・安心	72.7%	0.0%	27.3%	80.0%	14.3%	5.7%
V 教育・文化	78.9%	0.0%	21.1%	86.4%	4.9%	8.6%
VI 環境	60.0%	40.0%	0.0%	52.2%	34.8%	13.0%
VII 社会資本・公共交通・情報基盤	50.0%	33.3%	16.7%	57.4%	22.2%	20.4%
全体	62.8%	17.4%	19.8%	69.6%	15.4%	15.1%

## 4 7つの政策の具体的な推進方策の状況

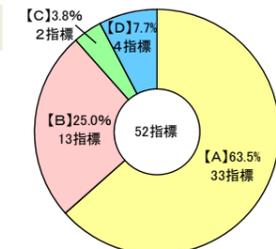
政策I【産業・雇用 ~「産業創造県いわて」の実現~】 <概ね達成以上の割合 82.1%>

- ① 概ね達成以上の主な推進方策は、「自動車・半導体関連産業の集積促進」、「安定雇用の拡充」等。
- ② 遅れが見られた推進方策は、「効果的な情報発信と誘客活動」(観光ホームページアクセス件数: 全面リニューアルした外国版ホームページを運用するとともに、観光キャンペーンや観光情報の特集ページの新設などに取り組んだものの、旅行情報源が多様化し、ツイッター、フェイスブックなどSNSの利用が増加したことにより、アクセス件数が伸び悩んだため)等。



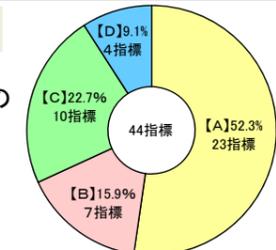
政策II【農林水産業 ~「食と緑の創造県いわて」の実現~】 <概ね達成以上の割合 88.5%>

- ① 概ね達成以上の主な推進方策は、「全国トップレベルの「安全・安心産地」の形成」、「環境ビジネスの推進と再生可能エネルギーの利活用の促進」等。
- ② 遅れが見られた主な推進方策は、「生産性・市場性の高い産地づくりの推進」(サケ漁獲量: 震災の影響により採卵時期に遅れが生じ、稚魚の成長が十分でないまま放流せざるを得なかったこと等により、放流後の生残率が低下したと考えられるため)等。



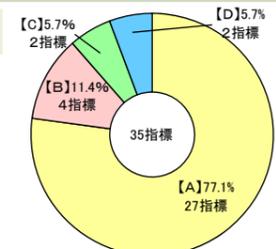
政策III【医療・子育て・福祉 ~「共に生きるいわて」の実現~】 <概ね達成以上の割合 68.2%>

- ① 概ね達成以上の主な推進方策は、「若者が家庭や子育てに希望を持てる環境の整備」、「子どもの健全育成の支援」等。
- ② 遅れが見られた主な推進方策は、「医療を担うひとづくり」(医師養成・招聘等による医師確保数(単年度): 医学奨学生の一部に国家試験不合格者等が生じたことによるほか、震災応援を目的とした新たな招聘医師が減少したため)等。



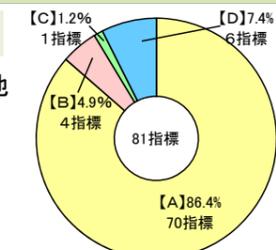
政策IV【安全・安心 ~「安心して、心豊かに暮らせるいわて」の実現~】 <概ね達成以上の割合 88.5%>

- ① 概ね達成以上の主な推進方策は、「県民の防犯意識の高揚」、「若者の活躍への支援」等。
- ② 遅れが見られた推進方策は、「地域の安全を地域が守る体制の整備(共助)」(自主防災組織の組織率50%以上の市町村数: 地域防災サポーターの派遣やリーダー研修会の開催など、自主防災組織の組織化・活性化に向けた取組により組織率は上昇傾向にあるものの、高齢化や人口減少による担い手不足等が影響したため)等。



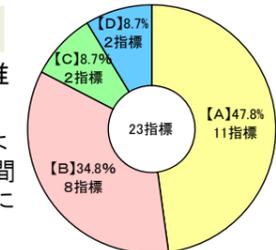
政策V【教育・文化 ~「人材・文化芸術の宝庫いわて」の実現~】 <概ね達成以上の割合 91.4%>

- ① 概ね達成以上の主な推進方策は、「海外とのネットワークの形成」、「スポーツの振興による地域活性化の促進」等。
- ② 遅れが見られた主な推進方策は、「高等教育機関等との連携による若者定着の促進」(県内大学生等のインターンシップ参加者数: 「ふるさと発見! 大交流会」を充実・強化するなど県内企業の魅力を伝える機会を増やしてきたものの、首都圏を中心とする県外企業の採用活動が活発であり、インターンシップ先として県内企業を選択する学生が減少したため)等。



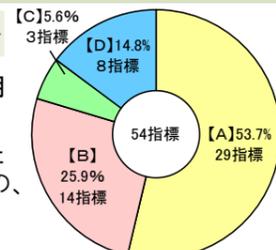
政策VI【環境 ~「環境王国いわて」の実現~】 <概ね達成以上の割合 82.6%>

- ① 概ね達成以上の主な推進方策は、「地域のバイオマスの総合的な利活用の促進」、「環境学習の推進と県民等との連携・協働の取組の促進」等。
- ② 遅れが見られた推進方策は、「水と緑を守る取組の推進」(「いわての森林づくり県民税」による強度間伐実施面積: 近年の国産材の需要拡大に伴う主伐の増加により、森林組合等において間伐を担う作業員を確保することが困難となってきていることに加え、事業対象森林の奥地化等により、施工可能な森林の確保が進まなかったため)等。



政策VII【社会資本・公共交通・情報基盤 ~「いわてを支える基盤」の実現~】 <概ね達成以上の割合 79.6%>

- ① 概ね達成以上の主な推進方策は、「港湾の復旧・整備と利活用の促進」、「いわて花巻空港の利用の促進」等。
- ② 遅れが見られた主な推進方策は、「広域的な交通基盤の維持・確保」(広域的なバス1路線当たりの平均乗車密度: 路線の見直し、利用促進に取り組んだことにより昨年度より改善したものの、依然として人口減少などにより利用者数が微増にとどまったため)等。



**第3期**  
**復興実施計画の施策体系・事業に**  
**基づく進捗状況**

# 第3期復興実施計画の施策体系・事業に基づく進捗状況の概要（確定版）

## 1 趣旨

- 「岩手県東日本大震災津波復興計画 第3期復興実施計画【平成29年度～平成30年度】」の構成事業を対象とし、復興に向けた3つの原則である「安全の確保」、「暮らしの再建」及び「なりわいの再生」の観点から、第3期復興実施計画の進捗状況を示すもの。
- この進捗状況を基に、「復興に関する意識調査」や「復興ウォッチャー調査」による主観指標、地域ごとの人口動態や商工業指標などの「いわて復興インデックス」の客観指標なども含めて分析することにより、その結果を、本県の今後の復興施策・事業に反映させていくもの。

## 2 全体の状況

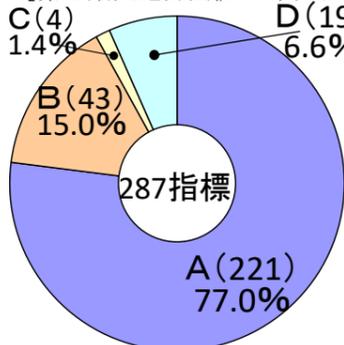
- 第3期実施計画の進捗状況は、第3期に設定した287指標（再掲指標38指標を含む）中、進捗率が80%以上の指標が92.0%（264指標）（再掲指標を除いた場合、それぞれ92.0%、229指標）となった。

【3つの原則ごとの指標数内訳】

3つの原則	指標数合計	進捗区分ごとの指標数 (下段は指標数合計に占める構成比)			
		A	B	C	D
安全の確保	53	35 66.0%	5 9.4%	4 7.5%	9 17.0%
暮らしの再建	96	75 78.1%	14 14.6%	0 0.0%	7 7.3%
なりわいの再生	138	111 80.4%	24 17.4%	0 0.0%	3 2.2%
合計	287 (249)	221 (196) 77.0% (78.7%)	43 (33) 15.0% (13.3%)	4 (6) 1.4% (2.4%)	19 (14) 6.6% (5.6%)
		264 (229) 92.0% (92.0%)	23 (20) 8.0% (8.0%)		

※ カッコ書きは、再掲指標を除いた場合

【第3期実施計画値に対する進捗率】



※ 再掲指標を含む

グラフの見方:  
区分(指標数)  
(割合%)

区分	第3期実施計画値に対する進捗率
A	100%以上
B	100%未満 80%以上
C	80%未満 60%以上
D	60%未満

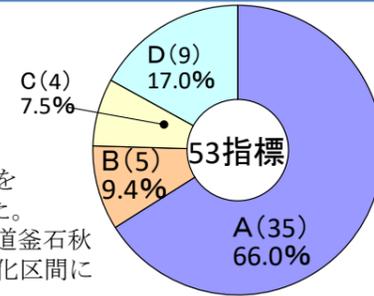
## 3 3つの原則及び10分野の取組状況

### 安全の確保

第3期実施計画値に対する進捗率  
・80%以上：75.5%（40指標）

#### 第3期の主な取組

- 防災のまちづくりでは、海岸保全施設等を23.4km整備し、完成延長は69.6kmとなった。
- 交通ネットワークでは、東北横断自動車道釜石秋田線が全線開通するなど、復興道路の事業化区間における供用延長は231kmとなった。港湾では、県内の港湾機能の復旧が完了した。

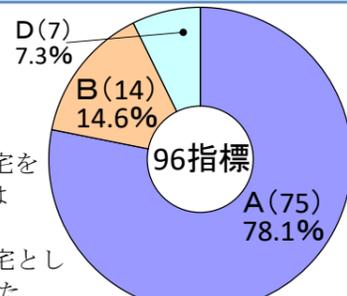


### 暮らしの再建

第3期実施計画値に対する進捗率  
・80%以上：92.7%（89指標）

#### 第3期の主な取組

- 生活・雇用分野では、沿岸部の災害公営住宅を946戸（累計5,540戸）整備し、その進捗率は99.8%となった。また、内陸部への避難者向けの災害公営住宅として132戸整備し、その進捗率は45.9%となった。
- 保健・医療・福祉分野では、被災者の健康の維持・増進やこころのケアなどの支援に引き続き取り組んだ。また、平成30年3月に県立高田病院が開院し、全ての県立病院の復旧が完了した。
- 教育・文化分野においては、全市町村においてスクールカウンセラー等の活用による心のサポートなどの支援を引き続き実施した。
- 地域コミュニティ分野では、市町村及び被災者支援を行う民間団体等の調整役となるコーディネーターを配置し、被災地のコミュニティ形成が円滑に進むよう市町村を支援した。
- 市町村行政機能分野では、国などと連携して県内外の自治体に応援職員の派遣要請を行うなど、被災市町村の復興事業の推進等に必要なマンパワーの確保に取り組み、延べ1,139人（平成31年3月1日現在）を確保したほか、メンタルヘルスケア研修会の開催等を通じ、応援職員を支援した。

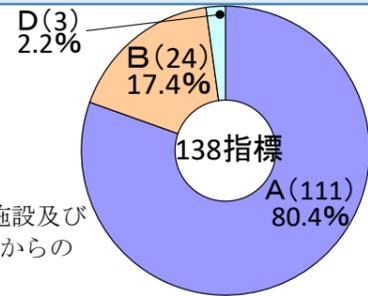


### なりわいの再生

第3期実施計画値に対する進捗率  
・80%以上：97.8%（135指標）

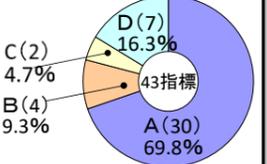
#### 第3期の主な取組

- 水産業・農林業分野では、農地海岸保全施設及び復旧対象農地の復旧が完了し、平成31年度からの営農再開が可能となる見込み。また、大規模な園芸施設の整備を実施した。
- 商工業分野では、89件（累計1,525件）のグループ補助を行ったほか、起業や第二創業の支援などにより中小企業等の再建を支援した。
- 観光分野では、三陸沿岸地域への誘客を促進するため、三陸DMOセンターと連携し、地域資源を生かした旅行商品を企画する観光人材を育成するとともに、メディア等の招請など国際観光の推進にも取り組んだ。



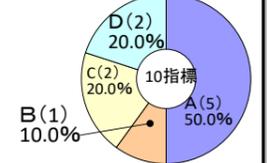
### I 防災のまちづくり

- ① 進捗率80%以上：79.1%（34指標）  
警察署等庁舎の再建箇所数（警察施設災害復旧事業）など
- ② 進捗率80%未満：20.9%（9指標）  
海岸水門等の遠隔操作化箇所数（海岸保全施設等整備事業）など



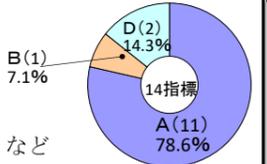
### II 交通ネットワーク

- ① 進捗率80%以上：60.0%（6指標）  
避難対策施設の整備完了箇所数（港湾施設機能強化事業）など
- ② 進捗率80%未満：40.0%（4指標）  
復興支援道路の整備完了箇所数（復興支援道路整備事業（改築））など



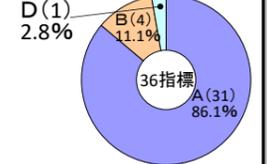
### III 生活・雇用

- ① 進捗率80%以上：85.7%（12指標）  
災害公営住宅整備（供給割合）（災害公営住宅等整備事業）など
- ② 進捗率80%未満：14.3%（2指標）  
内陸部における災害公営住宅整備（供給割合）（災害公営住宅等整備事業）など



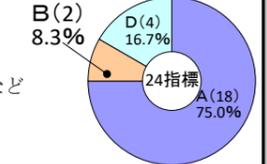
### IV 保健・医療・福祉

- ① 進捗率80%以上：97.2%（35指標）  
こころのケアケース検討数（こころのケアセンター等設置運営事業）など
- ② 進捗率80%未満：2.8%（1指標）  
移転・新築医療施設（事業完了済施設数）（被災地医療施設復興支援事業）



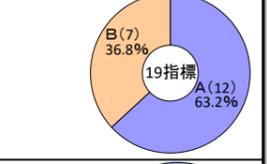
### V 教育・文化

- ① 進捗率80%以上：83.3%（20指標）  
「いわての復興教育」に取り組んでいる市町村数（防災教育・復興教育推進事業）など
- ② 進捗率80%未満：16.7%（4指標）  
校舎附帯施設の整備箇所数（県立高田高等学校災害復旧事業）など



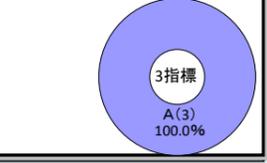
### VI 地域コミュニティ

- ① 進捗率80%以上：100.0%（19指標）  
地域福祉活動コーディネーター育成数（地域福祉活動コーディネーター育成事業）など



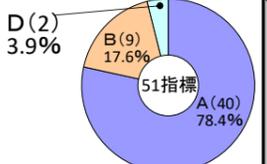
### VII 市町村行政機能

- ① 進捗率80%以上：100.0%（3指標）  
メンタルヘルスケア研修会実施回数（被災市町村行財政支援事業）など



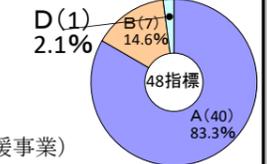
### VIII 水産業・農林業

- ① 進捗率80%以上：96.1%（49指標）  
区画整理面積（農用地災害復旧関連区画整理事業）など
- ② 進捗率80%未満：3.9%（2指標）  
工事完了海岸数（県単独漁港災害復旧事業）など



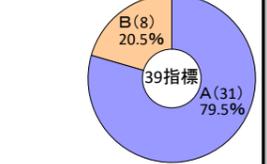
### IX 商工業

- ① 進捗率80%以上：97.9%（47指標）  
新規取引件数（自動車関連産業創出推進事業）など
- ② 進捗率80%未満：2.1%（1指標）  
被災市町村の水産加工業における新規雇用者数（地域基幹産業人材確保支援事業）



### X 観光

- ① 進捗率80%以上：100.0%（39指標）  
三陸観光プランナー養成人数（三陸観光地域づくり推進事業）など



注：構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

**(参考) 第3期実施計画値に対する進捗率 80%未満の指標の分類**

- 第3期実施計画値に対する進捗率が80%未満の指標 23 指標(再掲指標 3 指標を含む)について、主な要因を分類したものを。
- 平成 29 年 4 月公表の第2期実施計画値における分類と比較して、進捗率が80%未満の指標は減少しているが、引き続き、それぞれの要因に応じた対策を講じていく。

第3期実施計画値進捗状況において、進捗率80%未満の指標を分類した場合				【参考】第2期実施計画値進捗状況(H29.4公表)	
分類	指標数 (※)	事業【指標】	第3期復興実施計画における事業番号	分類	指標数 (※)
				復興まちづくり計画との調整等	4
①関係機関等との協議	2	〈国、市町村、住民や事業主体などとの協議に時間を要しているものなど〉 (1) 三陸復興道路整備事業（橋梁耐震化等）【橋梁の耐震補強完了数】 (2) 災害公営住宅等整備事業【内陸部における災害公営住宅整備（供給割合）】	交通ネットワークNo.9 生活・雇用No.12	関係機関との協議	11 (10)
②他事業との調整	8 (7)	〈他事業の進捗や地域の実情に合わせ、実施時期を調整しているものなど〉 (3) 県立高田高等学校災害復旧事業【広田地区の附帯施設の整備】（再掲指標） (4) 多重防災型まちづくり推進事業・まちづくり連携道路事業【まちづくり連携道路の整備完了箇所数】 (5) 三陸復興道路整備事業・復興支援道路整備事業（改築）【復興支援道路の整備完了箇所数】 (6) 三陸復興道路整備事業・復興関連道路整備事業（改築）【復興関連道路の整備完了箇所数】 (7) 被災地医療施設復興支援事業【移転・新築医療施設（事業完了済施設数）】 (8) 郷土芸能復興支援事業【県の支援事業により、活動再開に至った団体数】 (9) 公立社会教育施設等災害復旧事業【市町村施設数】	防災のまちづくりNo.10(教育・文化No.8) 防災のまちづくりNo.24 交通ネットワークNo.11 交通ネットワークNo.12 保健・医療・福祉No.1 教育・文化No.20 教育・文化No.22	他事業との調整	6
③施工条件の変化	5 (4)	〈詳細調査の結果、施工条件の変化により基礎工法等を変更する必要が生じたものなど〉 (10) 東日本大震災社会資本復旧事業・河川等災害復旧事業（代行）【災害復旧事業完了箇所数】（再掲指標） (11) 多重防災型まちづくり推進事業・海岸保全施設等整備事業【海岸水門等の遠隔操作化箇所数】 (12) 土砂災害対策施設整備事業【砂防等施設整備完了数】 (13) 県単独漁港災害復旧事業【工事完了海岸数】	防災のまちづくりNo.15（交通ネットワークNo.4） 防災のまちづくりNo.16 防災のまちづくりNo.25 水産業・農林業No.24	その他	10
④その他	2 (1)	〈実質的遅れのうち、①～③に分類されないもの〉 (14) 私立学校等災害復旧支援事業【私立学校等の災害復旧施設数】（再掲指標）	防災のまちづくりNo.11(教育・文化No.1)		
小計	17 (14)			小計	31 (30)
⑤その他	6	〈他の有利な制度の活用等、実質的遅れに分類されないもの〉 (15) 東日本大震災農業生産対策事業【機械導入箇所数】	水産業・農林業No.46	他制度活用	12 (6)
		(16)、(17) 木造住宅総合耐震支援事業【耐震診断実施戸数及び耐震改修実施戸数の2指標】 (18) 再生可能エネルギー導入促進事業【被災家屋等への太陽光発電設備導入数】	防災のまちづくりNo.18 防災のまちづくりNo.30	被災地のニーズ少	26 (24)
		(19) 事業復興型雇用支援事業【新規助成対象労働者数】 (20) 地域基幹産業人材確保支援事業【水産加工業者の宿舎整備による新規雇用者数】	生活・雇用No.20 商工業No.13	その他	13 (12)
小計	6			小計	51 (42)
合計	23 (20)			合計	82 (72)

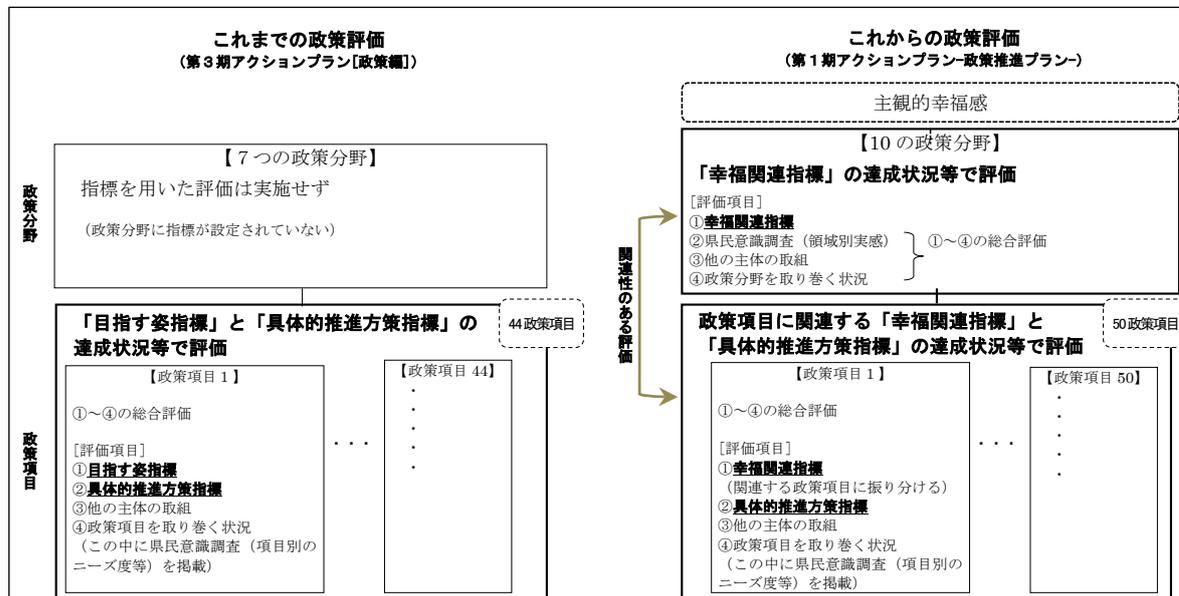
(※) カッコ書きの指標数は、再掲指標を除いた場合の指標数であること。

## 政策推進プランの政策評価について

## 1 評価方法の主な変更点

## (1) 「政策項目」ごとの評価から、「政策分野」と「政策項目」の評価へ

「政策分野」は「いわて幸福関連指標」を中心に、「政策項目」は「関連するいわて幸福関連指標」と「具体的推進方策指標」を中心に評価する。



## (2) 県民意識をより反映した評価へ

県民意識調査で把握した「12 領域別の実感」は「政策分野」での評価に、「施策別の重要度・満足度」はこれまでどおり「政策項目」の評価に反映する。

## (3) 政策項目ごとのマネジメントサイクル

評価結果を県の取組により的確につなげていくため、評価結果を踏まえた課題と今後の方向については、政策項目ごとに整理する。

## 2 政策評価調書見直しのポイント

## (1) 政策評価調書見直しに当たって留意した事項

## ① 県民視点のわかりやすい構成

政策評価専門委員会において、内容が複雑でわかりにくいとの指摘があったことから、県民が見やすく、理解しやすい構成を目指す。

## ② 評価の目的を維持した上での簡略化

平成 29 年度に実施した職員アンケートにおいて、文章量(作業量)が多く、構成が複雑であるため、「評価作業の負担感が大きい」との意見が多くあったことから、評価の目的を維持した上での簡略化に留意する。

## (2) 具体的な見直しのポイント

## ① 政策分野ごとの調書の追加(評価方法の変更に伴い今回新たに作成)

いわて幸福関連指標に加え、県民の意向や社会経済情勢を踏まえて評価

## ② 政策項目ごとの調書の見直し

評価項目自体に変更はないが、上記 2(1)を考慮し、記載方法を変更(※)

※表を主体とした構成とする、評価結果を冒頭で示す など

※政策項目調書の 主な変更点 : 資料 3-2 のとおり

※政策分野及び政策項目の 調書案 : 資料 3-3 のとおり

### 3 さるなる検討課題

(1) 指標の達成度及び進捗率について

指標の年度目標値に対する達成度の計算方法及び表記方法（A（達成）など）、並びに、最終目標値に対する進捗率の表記方法を検討していく。

(2) 事務事業評価

東日本大震災津波からの復旧復興業務の増嵩に伴い平成 23 年度から評価実務の軽減措置を実施しているが、依然として復興関連業務対応が求められていることから、国の復興・創生期間である令和 2 年度まで軽減措置を継続することも含めて検討していく。



# 主な変更点 (政策評価レポート\_政策項目)

## 新調書

## 旧調書

政策項目の評価結果、課題及び今後の方向を冒頭に記載

全ての指標の達成状況について記載していたが、「C」「D」の指標の理由のみ記載。

県の取組の全体評価、具体的推進方策の取組状況を最初に記載

割合（パーセント）の表記方法を小数点第1位から整数に変更

構成する事務事業を全て記載していたが、表形式で総数のみ記載し、投入コストを併記。全事業は巻末に掲載。

I 健康・余暇

1 生涯にわたり心身ともに健やかに生活できる環境をつくります

(政策項目の基本方向)

政策項目が属する政策分野の評価結果	この政策項目の評価	
	評価結果	評価理由
	概ね順調	

課題	今後の方向
総括	

1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (2017)	計画目標値 (2022)	年度目標値 (2019)	実績値 (2019)	達成度	全国順位(東北順位)			
							2017年	2019年	2017年との比較	

● □□は、□□のため、達成度は【D】となりました。

【参考指標】

調査項目	単位	2016	2017	2018	2019	備考

2 県の取組(具体的推進方策)の状況

具体的推進方策指標の達成度	県の取組の評価結果
	概ね順調
	(評価結果の説明)

具体的推進方策	取組状況	説明

(1) 生涯を通じた健康づくりの推進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (2017)	計画目標値 (2022)	年度目標値 (2019)	実績値 (2019)	達成度
						(-)

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覽表を参照)

事業数	予算額	決算額	決算額の財源内訳				活動内容指標の達成度(全指標)				成果指標の達成度(全指標)							
			国庫	その他	県債	一般	A	B	C	D	A	B	C	D				

3 政策項目を取り巻く社会経済情勢等

政策項目 No.16

III 医療・子育て・福祉

政策項目No.16:福祉コミュニティの確立

1 みんなで目指す姿

2 政策項目の状況

◎投入コスト

具体的な推進方策	事業数	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の財源内訳			
				国庫	その他	県債	一般

◎目指す姿指標

指標名	単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	年度目標値 (H29)	実績値 (H29)	達成度	
						(H27)	(H28)

● □□の達成度は、【A】となりました。  
● □□は、□□のため、達成度は【D】となりました。

3 目指す姿を達成するための取組(県の具体的な推進方策)

【推進方策指標の達成度】

【平成30年度目標の達成に向けた推進方策指標の状況】 ※グラフの見方は、5ページ参照

指標名	単位	現状値	目標値	達成率 (%)
地域福祉活動コーディネーター育成数(累計)		117.3	100.0	117.3%
介護福祉士等修学資金貸付金により貸付を受けたもののうち、県内社会福祉施設等に就職した者の数		65.5	100.0	65.5%

(1) ●●の推進

◎具体的な推進方策指標

指標名	単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	年度目標値 (H29)	実績値 (H29)	達成度

◎推進方策を構成する事業実績

区分	計画関連	事業名	決算額 (千円)	活動内容指標				成果指標									
				指標名	単位	計画値	実績値	達成度	KPI	指標名	単位	計画値	実績値	達成度	KPI		

4 政策項目を取り巻く状況

5 県の取組状況(具体的推進方策の取組状況)

具体的推進方策	取組状況	評価の考え方

● 県の取組状況の全体評価としては「概ね順調」と判断しました。

6 他の主体の取組状況(県民、企業、NPO、市町村など)

7 政策項目の総合評価 : 【概ね順調】

8 課題と今後の方向

課題	今後の方向
① 総括	

## ～調書修正案の記載イメージ～

### 1 政策分野（新たに作成）

- (1) 主要施策の成果に関する説明書 . . . P 1
- (2) 政策評価レポート . . . . . P 2

### 2 政策項目（修正）

- (1) 主要施策の成果に関する説明書 . . . P 3
- (2) 政策評価レポート . . . . . P 4

# 主要施策の成果に関する説明書（政策分野）

## I 健康・余暇

健康寿命が長く、いきいきと暮らすことができ、  
また、自分らしく自由な時間を楽しむことができる岩手

いわて幸福関連指標の達成度



【概要】

○いわて幸福関連指標 11 指標は、達成度A、Bの指標が4指標（36%）、達成度C、Dの指標が7指標（64%）でした。

・参考指標は、全てのデータが未公表でした。

いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (2017)	計画目標値 (2022)	年度目標値 (2019)	実績値 (2019)	達成度	全国順位(東北順位)		
							2017年	2019年	2017年との比較
1 健康寿命(平均自立期間)(男性)	年	79.32 <sup>(2018)</sup>	80.60 <sup>(2021)</sup>	79.63 <sup>(2018)</sup>	79.57 <sup>(2017)</sup>	D	43位(4位)	40位(5位)	上昇(下降)
2 健康寿命(平均自立期間)(女性)	年	83.96 <sup>(2018)</sup>	84.84 <sup>(2021)</sup>	84.31 <sup>(2018)</sup>	84.13 <sup>(2017)</sup>	D	43位(3位)	43位(3位)	横ばい
3 がん、脳血管疾患及び心疾患で死亡する人数(10万人当たり)(男性)	人	305.1 <sup>(2018)</sup>	273.8 <sup>(2021)</sup>	295.9 <sup>(2018)</sup>	303.5 <sup>(2017)</sup>	D	-	-	-
4 がん、脳血管疾患及び心疾患で死亡する人数(10万人当たり)(女性)	人	158.7 <sup>(2018)</sup>	135.7 <sup>(2021)</sup>	147.5 <sup>(2018)</sup>	151.6 <sup>(2017)</sup>	D	-	-	-
5 自殺者数(人口10万人当たり)	人	21.0	16.0	19.0	20.0	D	45位(5位)	40位(5位)	上昇(横ばい)
6 元気な高齢者の割合	%	98.71	98.86	98.77	98.78	A	30位	28位	上昇
7 在宅医療連携拠点の事業区域数	箇所	16 <sup>(2018)</sup>	27	17	17	A	-	-	-
8 余暇時間(一日当たり)	分	373 <sup>(2018)</sup>	390	378	373	D	41位(6位)	-	-
9 県内の公立文化施設における利用率	件	1,316	1,385	1,344	1,340	B	-	-	-
10 スポーツ実施率	%	61.7	65.0 <sup>(2021)</sup>	63.5 <sup>(2018)</sup>	60.5 <sup>(2018)</sup>	D	-	-	-
11 生涯学習に取り組んでいる人の割合	%	40.2	44.2	41.2	41.4	A	-	-	-

【特記事項】

・がん、脳血管疾患及び心疾患で死亡する男性の数(人口10万人当たり)は、前年に比べ脳血管疾患は減少したものの、がん及び心疾患が増加し、達成度は【D】となりました。

・自殺者数(人口10万人当たり)は、前年度より減少し、全国順位は45位から40位に上昇したものの達成度は【D】となりました。

【参考指標】

調査項目	単位	2016	2017	2018	2019	備考
健康寿命(日常生活に制限のない期間)(男性)	年	71.85	-	-	-	3年ごとに公表
健康寿命(日常生活に制限のない期間)(女性)	年	74.46	-	-	-	3年ごとに公表
喫煙率	%	22.6	-	-	-	3年ごとに公表

【特記事項】

・・・(※必要に応じて記載)

※県民意識調査の結果(領域別実感)の一覧を巻末資料に掲載

○政策分野名  
10の政策分野の題名とリード文を記載

※「指標の達成度」及び「概要」を冒頭に記載

○具体的推進方策指標の達成状況等  
具体的な推進方策の当該年度の目標値に対する達成度(A~D)について、構成比及び指標数を円グラフで表示するとともに、その内訳等を説明

○概要  
いわて幸福関連指標、参考指標、具体的推進方策指標の状況を記載。  
※政策項目は、いわて幸福関連指標を中心に評価することからゴシック体により強調  
※達成度の割合は整数で記載

○いわて幸福関連指標  
いわて幸福関連指標の状況

○全国順位(東北順位)  
いわて幸福関連指標の全国順位・東北順位と前年度との比較

○特記事項  
いわて幸福関連指標の達成状況がC又はDの指標についての説明と、全国順位(東北順位)についての説明

○参考指標  
参考指標の状況

○特記事項  
参考指標の状況についての説明

# 政策評価レポート（政策分野）

## 1 健康・余暇

健康寿命が長く、いきいきと暮らすことができ、  
また、自分らしく自由な時間を楽しむことができる岩手

○政策分野名  
10の政策分野の題名とリード文を記載

※「評価結果」を冒頭に記載

○評価結果  
いわて幸福関連指標の状況、政策分野を取り巻く状況及び他の主体の取組状況についてまとめた上で、当該政策分野の総合評価を「順調」「概ね順調」「やや遅れ」「遅れ」の4段階などで判定  
※いわて幸福関連指標を中心に評価することからゴシック体で強調  
いわて幸福関連指標の達成度の当該年度の目標値に対する達成度（A～D）について、構成比及び指標数を円グラフで表示するとともに、その内訳等を説明

この政策分野の評価結果 評価の説明

**遅れ**

○いわて幸福関連指標 11 指標は、達成度 A、B の指標が 4 指標（36%）、達成度 C、D の指標が 7 指標（64%）でした。  
・政策分野に対して実感している人の割合は、「こころやからだの健康」、「余暇の充実」とともに横ばいでした。  
・参考指標は、全てデータが未公表でした。  
◎以上の結果を踏まえ、政策分野に対して実感している人の割合は横ばいであり、いわて幸福関連指標に遅れがみられる指標が多いことから、「遅れ」と判断しました。

### いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (2017)	計画目標値 (2022)	年度目標値 (2019)	実績値 (2019)	達成度	全国順位(東北順位)	
							2017年	2019年
1 健康寿命(平均自立期間)(男性)	年	79.32 <sup>2016</sup>	80.60 <sup>2021</sup>	79.63 <sup>2016</sup>	79.57 <sup>2017</sup>	D	43位(4位)	40位(5位)
2 健康寿命(平均自立期間)(女性)	年	83.96 <sup>2016</sup>	84.84 <sup>2021</sup>	84.31 <sup>2016</sup>	84.13 <sup>2017</sup>	D	43位(3位)	43位(3位)
3 がん、脳血管疾患及び心疾患で死亡する人数(10万人当たり)(男性)	人	305.1 <sup>2016</sup>	273.8 <sup>2021</sup>	295.9 <sup>2016</sup>	303.5 <sup>2017</sup>	D	-	-
4 がん、脳血管疾患及び心疾患で死亡する人数(10万人当たり)(女性)	人	158.7 <sup>2016</sup>	135.7 <sup>2021</sup>	147.5 <sup>2016</sup>	151.6 <sup>2017</sup>	D	-	-
5 自殺者数(人口10万人当たり)	人	21.0	16.0	19.0	20.0	D	45位(5位)	40位(5位)
6 元気な高齢者の割合	%	98.71	98.86	98.77	98.78	A	30位	28位
7 在宅医療連携拠点の事業区域数	箇所	16 <sup>2016</sup>	27	17	17	A	-	-
8 余暇時間[一日当たり]	分	373 <sup>2016</sup>	390	378	373	D	41位(6位)	-
9 県内の公立文化施設における催事数	件	1,316	1,385	1,344	1,340	B	-	-
10 スポーツ実施率	%	61.7	65.0 <sup>2019</sup>	63.5 <sup>2016</sup>	60.5 <sup>2016</sup>	D	-	-
11 生涯学習に取り組んでいる人の割合	%	40.2	44.2	41.2	41.4	A	-	-

○いわて幸福関連指標  
いわて幸福関連指標の状況  
※主要施策の成果に関する説明書からそのまま移記

○全国順位(東北順位)  
いわて幸福関連指標の、全国順位・東北順位と前年度との比較  
※主要施策の成果に関する説明書からそのまま移記

○特記事項  
いわて幸福関連指標の達成状況が C 又は D の指標についての説明と、全国順位(東北順位)についての説明  
※主要施策の成果に関する説明書からそのまま移記

○参考指標  
参考指標の状況  
※主要施策の成果に関する説明書からそのまま移記

○特記事項  
参考指標の状況についての説明  
※主要施策の成果に関する説明書からそのまま移記

【特記事項】  
・がん、脳血管疾患及び心疾患で死亡する男性の数(人口10万人当たり)は、前年に比べ脳血管疾患は減少したものの、がん及び心疾患が増加し、達成度は【D】となりました。  
・自殺者数(人口10万人当たり)は、前年度より減少し、全国順位は45位から40位に上昇したものの達成度は【D】となりました。

【参考指標】

調査項目	単位	2016	2017	2018	2019	備考
健康寿命(日常生活に制限のない期間)(男性)	年	71.85	-	-	-	3年ごとに公表
健康寿命(日常生活に制限のない期間)(女性)	年	74.46	-	-	-	3年ごとに公表
喫煙率	%	22.6	-	-	-	3年ごとに公表

【特記事項】  
・・・(※必要に応じて記載)

### 県民意識の状況

◎ 県民意識調査の結果

調査項目 (「感じる」と「やや感じる」と回答した割合)	2016年 実績	2017年との 比較	参考		
			2017年	2018年	2019年
こころやからだ健康だと感じますか	36.5%	横ばい	37.3	36.9	36.5
余暇が充実していると感じますか	34.0%	横ばい	34.6	33.9	34.0

(特記事項)

- 県民意識調査の分析結果
  - ・こころやからだ健康だと感じると答えた割合は、沿岸部の20歳代女性で上昇したものの、県央部の50歳代男性で下降しました。
  - ・余暇の充実が横ばいとなったのは、〇〇などが要因のひとつと考えられます。
- ※属性ごとの状況、パネル調査結果等から推測される変動要因を記載
- 幸福ワークショップの結果
  - ・〇〇、△△などの意見が出されました。

### 政策分野を取り巻く社会経済情勢

(政策分野を取り巻く状況など)

- 厚生労働省平成29年人口動態統計によると、本県の自殺者数は262人であり、中長期的には減少傾向ですが、人口10万人当たりの自殺者数を表す自殺死亡率は21.0となり、前年度に引き続き高い順で全国2位でした。

※各政策項目から主なものを抜粋するほか、必要に応じて分野ごとの状況を記載

(他の主体の取組の状況(県民、企業、NPO、市町村など))

- 市町村においては、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画に基づき、認知症初期集中支援チームの設置や介護サービス基盤の整備を行うなど、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築に向けた取組が進められています。
- また、障がい福祉計画に基づき、地域の実情を踏まえた障がい福祉サービス等の提供体制の確保に努めています。
- 民間団体においては、自殺につながる様々な悩みを持つ方に対する電話相談、傾聴ボランティアなどの取組が行われています。

※各政策項目から主なものを抜粋するほか、必要に応じて分野ごとの状況を記載

※県民意識を踏まえた評価

○県民意識の状況  
県民意識調査結果で得られた領域別実感の状況を説明

○特記事項  
・県民意識調査の分析結果を記載  
・今年度から新たに実施するパネル調査の結果を踏まえ、総合計画審議会に設置した「県民の幸福感に関する分析部会」で領域別実感の変動要因を分析することとしており、その結果を記載することを想定。  
・県民を対象に実施するワークショップにおける意見を必要に応じて記載。

○政策分野を取り巻く社会経済情勢等  
・政策分野を取り巻く状況など  
・関連する社会経済情勢や、県民意識調査結果など、当該政策項目を取り巻く状況について説明  
・他の主体の取組の状況  
政策推進プランに記載されている「県以外の主体」の取組状況について、主なものを説明

# 主要施策の成果に関する説明書 (政策項目)

## I 健康・余暇



### 1 生涯にわたり心身ともに健やかに生活できる環境をつくります

#### (政策項目の基本方向)

県民が健やかに生活できるよう、生活習慣の改善や社会環境の整備、県産農林水産物の機能性成分に着目した取組などにより、生涯を通じた健康づくりを推進するとともに、精神疾患に関する正しい知識の普及・啓発に取り組み、こころの健康づくりを進めます。  
また、包括的な自殺対策プログラムを実施するとともに、自殺の多い年代を対象とした重点的な対策や、相談支援体制の充実に取り組みます。

#### 【概要】

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標5指標は、全てが達成度Dでした。  
・参考指標は、全てデータが未公表でした。  
・具体的推進方策指標11指標は、達成度A、Bの指標が6指標(54%)、達成度C、Dの指標が5指標(45%)でした。

#### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (2017)	計画 目標値 (2022)	年度 目標値 (2019)	実績値 (2019)	達成度	全国順位(東北順位)		
							2017年	2019年	2017年 との比較
1 健康寿命(平均自立期間)(男性)	年	79.32 <sup>2016</sup>	80.60 <sup>2021</sup>	79.83 <sup>2016</sup>	79.57 <sup>2017</sup>	D	-	-	-
2 健康寿命(平均自立期間)(女性)	年	83.96 <sup>2016</sup>	84.84 <sup>2021</sup>	84.31 <sup>2016</sup>	84.13 <sup>2017</sup>	D	-	-	-
3 がん、脳血管疾患及び心疾患で死亡する人数(10万人当たり)(男性)	人	305.1 <sup>2016</sup>	273.8 <sup>2021</sup>	295.9 <sup>2016</sup>	303.5 <sup>2017</sup>	D	-	-	-
4 がん、脳血管疾患及び心疾患で死亡する人数(10万人当たり)(女性)	人	158.7 <sup>2016</sup>	135.7 <sup>2021</sup>	147.5 <sup>2016</sup>	151.6 <sup>2017</sup>	D	-	-	-
5 自殺者数(人口10万人当たり)	人	21.0	16.0	19.6	20.0	D	45位 (5位)	40位 (5位)	上昇 (横ばい)

#### 【特記事項】

・がん、脳血管疾患及び心疾患で死亡する男性の数(人口10万人当たり)は、前年に比べ脳血管疾患は減少したものの、がん及び心疾患が増加し、達成度は【D】となりました。  
・自殺者数(人口10万人当たり)は、前年度より減少し、全国順位は45位から40位に上昇したものの達成度は【D】となりました。

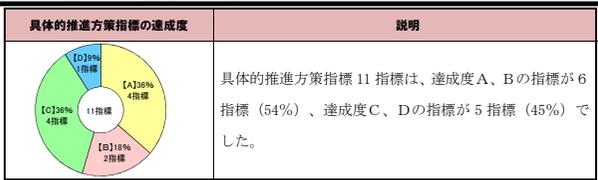
#### 【参考指標】

調査項目	単位	2016	2017	2018	2019	備考
健康寿命(日常生活に制限のない期間)(男性)	年	71.85	-	-	-	3年ごとに公表
健康寿命(日常生活に制限のない期間)(女性)	年	74.46	-	-	-	3年ごとに公表

#### 【特記事項】

・・・(※必要に応じて記載)

#### 2 県の取組(具体的推進方策)の状況



#### (1) 生涯を通じた健康づくりの推進

##### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (2017)	計画目標値 (2022)	年度目標値 (2019)	実績値 (2019)	達成度
1 胃がん精密検査受診率	%	89.3 <sup>2016</sup>	94.0 <sup>2021</sup>	91.0 <sup>2016</sup>	90.0 <sup>2017</sup>	B
2 肺がん精密検査受診率	%	91.8 <sup>2016</sup>	67.6 <sup>2021</sup>	57.7 <sup>2016</sup>	57.0 <sup>2017</sup>	C
3 大腸がん精密検査受診率	%	82.8 <sup>2016</sup>	82.8 <sup>2021</sup>	82.8 <sup>2016</sup>	82.8 <sup>2016</sup>	D
4 子宮(頸)がん精密検査受診率	%	88.4 <sup>2016</sup>	88.4 <sup>2021</sup>	88.4 <sup>2016</sup>	88.4 <sup>2016</sup>	D
5 乳がん精密検査受診率	%	96.3 <sup>2016</sup>	96.3 <sup>2021</sup>	96.3 <sup>2016</sup>	96.3 <sup>2016</sup>	A
6 特定健康診査受診率	%	52.0 <sup>2016</sup>	52.0 <sup>2021</sup>	52.0 <sup>2016</sup>	52.0 <sup>2016</sup>	A
7 若手県民会中予防委員会種の会員数	人	465 <sup>2016</sup>	465 <sup>2021</sup>	465 <sup>2016</sup>	465 <sup>2016</sup>	B
8 健康的な食事推進マスターの養成(累計)	人	-	600	545	500	C
9 若手県民会中予防委員会種の会員数	人	625	620	545	546	C

#### 【特記事項】

・子宮(頸)がん精密検査受診率は、▲▲のため、達成度は【D】となりました。

#### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一頁表を参照)

事業数	予算額	投入コスト(百万円)				活動内容指標の達成度(全15指標)				成果指標の達成度(全18指標)					
		国庫	その他	県債	一般	A	B	C	D	A	B	C	D		
														0	0
11	1,521	1,234	617	0	0	617	5	3	5	1	6	9	3	0	(-)
							(33%)	(20%)	(33%)	(13%)	(33%)	(50%)	(17%)	(-)	

※県営事業の予算額は除いて集計しています

#### 3 その他(指標以外の状況など)

・・・(※必要に応じて記載)

○政策分野名  
10の政策分野の題名を記載

○政策項目名  
50の政策項目の題名を記載

○政策項目の基本方向  
基本方向を記載

※「概要」を冒頭に記載

○概要  
いわて幸福関連指標、参考指標、具体的推進方策指標の状況を記載。  
※政策項目は、いわて幸福関連指標を中心に評価することからゴシック体により強調  
※達成度の割合は整数で記載

○いわて幸福関連指標  
いわて幸福関連指標の状況

○全国順位(東北順位)  
いわて幸福関連指標の、全国順位・東北順位と前年度との比較

○特記事項  
いわて幸福関連指標の達成状況がC又はDの指標についての説明と、全国順位(東北順位)についての説明

○参考指標  
参考指標の状況

○特記事項  
参考指標の状況についての説明

○具体的推進方策指標の達成状況等  
具体的な推進方策の当該年度の目標値に対する達成度(A~D)について、構成比及び指標数を円グラフで表示するとともに、その内訳等を説明

○具体的推進方策名  
県が主体となって取り組む具体的な推進方策名を記載

○具体的推進方策指標  
具体的推進方策指標の状況

○特記事項  
具体的推進方策指標の達成状況がC又はDの指標について説明

○推進方策を構成する事業実績  
具体的な推進方策を構成する事務事業の指標の達成状況等について掲載  
○投入コスト  
県が実施した具体的な推進方策に係る投入コストを記載  
※個別事業の詳細は巻末に掲載

○その他  
関連する社会経済情勢など、当該政策項目を取り巻く状況について記載。

